いっぱん質問

廣方　悟　議員
子ども･子育て支援対策について　9P

豊一馬　議員
教育改革について　10P

中村春夫　議員
環境行政について　11P

岩永利勝　議員
炭鉱事故殉職者の慰霊祭について　12P

新井聖次　議員
教育行政について　13P

山倉敏明　議員
選挙の投票率の低下について　14P

藤伸一　議員
小中学校の施設整備について　15P

田上孝樹　議員
教育行政について　9P

中嶋時夫　議員
人権の視点で行政施策を　10P

浦田吉彦　議員
田んぼはガチャガチャ、どうするイノシシ、シカ対策　11P

山本幹雄　議員
工場団地計画について　12P

田中義幸　議員
最終処分場問題について　13P

宮原由光　議員
熊ヶ畑産業廃棄物処理場の認可阻止について　14P

田淵千恵子　議員
空き家対策について　15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

いっぱん質問

廣方　悟　議員

廣方議員

子ども・子育て支援対策について

問．結婚から妊娠・出産・育児・就学に至るガイドブック（手引書）の作成を

答．市民にわかりやすい情報としてガイドブックを27年度に作成する

質　少子化問題は、日本の高度成長と核家族化の進行とともに既に始まっていたとされている。高齢化対策については、介護保険制度など社会全体で支える一定の仕組みがあるものの、少子化対策は、今日まで個々の問題としてとらえられ、社会全体で支える仕組みができていない。少子化問題は、日本の経済や社会システムに係る問題であり、直接的には年金、医療、介護など社会保障制度に重大な影響を及ぼす問題である。つい最近、日本創生会議の試算によると2040年には子供を産む女性の数が半減し、全国の約半数の自治体が消滅するという驚くべき発表がなされた。そこで、現在計画されている子ども子育て支援事業計画の進捗状況は。

野見山こども育成課長　支援会議で現在審議を行っており、10月までに計画をまとめ、その後、市民の意見をお聞きし、来年3月には計画をお示ししたい。

質　国は少子化危機突破の緊急対策として、一本目に施設整備など「働ける環境の整備」、二本目に子育てと仕事の両立など「働き方の改革」、そして三本目の矢として「結婚から出産・子育て至る過程」の切れ目のない支援を国家的事業として取り組もうとしている。そこで、この事業は市長のアイデアが決め手となる。子育て支援に対する市長の決意は。

赤間市長　結婚・出産・子育ての一貫した切れ目のない支援は重要であり、取り組みの強化を前向きに検討する。

質　結婚から妊娠・出産・子育て・就学に至る切れ目のない支援対策を市民にわかりやすいガイドブック（手引書）を作る必要があるが。

こども育成課長　市民にわかりやすい情報としてガイドブックを27年度に作成する。

※この他に行財政改革と組織機構について質問しました。

田上　孝樹　議員

田上議員

教育行政について

問．土曜日の教育活動の実施について

答．ハード面、ソフト面から検討する必要がある

質　平成26年度全国学力学習状況調査結果について、県内における筑豊地区の概要については。

松岡学校教育課長　全ての教科区分において福岡県は、全国平均正当率を下回る結果となっている。筑豊地区は小中学校とも県の平均を下回っており、本市においても同様の結果となっている。

質　このような現状を踏まえ、これまでの本市の教育施策に加え、新たな方策を講じてはどうか。文科省では、平成25年11月に、土曜授業を行うことが可能であることを明確化した。

学校教育課長　土曜授業については、各学校の校長の判断に委ねられている。学力向上の手だてとして土曜授業が生かされることも大事だと思っているが、本市では開かれた学校づくりについてさまざまな取り組みをしている。現時点では、土曜授業の一斉実施については考えていない。

質　大分県豊後高田市の「学びの21世紀塾」事業では、平成14年度から地域一体となって取り組みが行われている。学力テストで、県内23市町村中かつてはワースト2位だったが、現在8年連続で1位になるという成果をあげている。

木本教育長　教育委員会にとっても参考になる取り組みと考えているが、人材不足が現状である。今後、時間をかけながら、ハード・ソフト両面から検討していく必要がある。

質　実際に豊後高田市に行き、現状をしっかり見て、良いところは取り入れてはどうか。

赤間市長　行ってみないと解らないことというのは多々あると思う。私自身も教育部局とともに研修に行きたいと考えている。

※この他、セカンドブック事業の推進（再質問）について質問しました。

いっぱん質問

豊　一馬　議員

豊議員

教育改革について

問．低迷を続けている嘉麻市の学力不振問題、危機感をもって学力向上対策を急がれたい！

答．独自の嘉麻市方式を構築、総合的な教育支援体制の整備を早急に図る。

質　平成19年から毎年行われている全国学力テストの結果、嘉麻市小中学校の成績はこれまでの8年間、全国平均、県平均を大きく下回っている。35人以下学級、30人以下学級の少人数クラス編成を進めながらも学力向上の実績が見られない。本市の全国学力テストの成績はどの辺に位置するのか結果の説明を求めたい。

松岡学校教育課長　本年度の小学校の正答率は、全国平均に比べて約7ポイントから10ポイント低く、中学校の正答率は、全国平均に比べて7ポイントから12ポイント低くなっている。小学校、中学校とも基礎的、基本的な知識、技能、そしてそれを活用する力の両面に課題があることが明らかになっている。

質　嘉麻市内各小中学校における学校間の学力格差の解消を目指すべきだが現在の格差の状況は。

学校教育課長　学校別の平均正答率、最も高い学校と低い学校の差は、小学校算数B、中学校数学Bにおいて、30ポイント前後の大きな差が生じている。数値結果で見ると明らかに学校間の格差が現出している。

質　「経済的ハンディを背負っている子供たちへの教育支援体制を整え、学力の遅れた子どもを嘉麻市から一人も出してはならない」と、市長、教育長に強い決意を求めたい。

木本教育長　学校長を中心として全職員足並みを揃え、地域、保護者と連携を密に、新たに教育環境の改善を図る。

赤間市長　厳しい家庭環境の子どもたちの支援は必要であり、教育部局だけでなく、市長部局も支援体制をとりながら、独自の嘉麻市方式を構築、総合的な教育支援体制の整備を早急に図る。

中嶋　時夫　議員

中嶋議員

人権の視点で行政施策を

問．市長の人権問題についての見解を

答．同和問題をはじめとする人権問題の解決に向け必要な施策を推進してゆく

質　市長の人権問題に対する見解と今後の方向性について伺う。

赤間市長　「人権が尊重される魅力あるまちづくり」を市政の重要な施策と位置付け、同和問題をはじめとする人権問題の解決に向け積極的に推進していく。

質　「人権教育は総合的な教育であり、すべての教育の基本である」といわれるが、「人権教育が知的理解にとどまり、人権感覚が十分に身についていない」と指摘されている。学校で、人権教育はどのように取り組まれているのか。

松岡学校教育課長　指導方法の改善と教職員の人権意識の向上にあると考え、取り組んでいる。

図書館について

質　稲築地区の人口が一番多いのに蔵書数、利用者数が少ないが、図書館を公平に利用できる機会均等が図られてきたのか。

浦田生涯学習課長　他の図書館と比較して、非常に狭く、利用者の方々に大変ご不便をおかけしている。4館の相互利用や巡回する配本車の活用、移動図書館の巡回等を行うことで、対応している。

質　図書館の果たす社会的役割は重要である。市長の公正・公平の原則の立場からすれば、稲築地区の図書館に関しては何らかの対応策を講じる必要があるのではないか。

赤間市長　図書館は、市民の皆様の生涯学習の拠点施設として、非常に重要であると認識している。しかしながら、本市の財政状況等を鑑みると、現状のままの維持管理は非常に厳しいものがある。今後、所管課や関係機関等と充分協議しながら、市民サービスの低下に配慮し、本市に合った図書館の運営方法を検討していく。

※この他空き家問題について質問し、旧炭住等の地域性を視点とした施策を要望しました。

稲築図書館

いっぱん質問

浦田　吉彦　議員

浦田議員

田んぼはガチャガチャ、どうするイノシシ、シカ対策

問．国の補助事業は最後、申請漏れのないように。ハム、ソーセージの加工所をつくれ

答．農事区長会などに周知徹底する。加工所は研究する

質　イノシシ、シカの防護柵の国の補助は、来年が最後だが、申請漏れがないように取り組むこと。更に個体数を減らすため、捕獲すること。そして、ハム、ソーセージとして特産品にすべきだと思うがどうか。そのため加工工場が必要になるがどうか。

秋山産業振興課長　国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、平成23年度から今年度まで約252ｋｍ防護柵を設置している。平成27年度が制度の最終年になるので、申請漏れがないよう農事区長会などで周知徹底したい。イノシシ肉等の利活用として、平成24年度に試食会、平成25年度には特産品開発として、ハム、ソーセージの加工品の開発を試み、試験的に道の駅うすいで販売している。このハム、ソーセージは、市観光まちづくり協議会で特産品として商品化する予定である。

福田産業建設部長　加工所については、被害が中山間地から平場へと拡大していることからも、先進地の調査を再度行いながら研究を深めたい。

いじめ防止条例制定について

質　条例の制定と30人以下学級の成果は。

松岡学校教育課長　福岡県いじめ防止基本方針をもとに、本市のいじめ防止基本方針を策定している。近隣は条例を策定中で、福岡市、北九州市は策定しており、早急に条例を制定したい。30人以下学級は平成23年から中学1年までを、平成24年からは小中全学年で実施している。学力面では、平均正答率は全国平均と差があるものの、学校別では全国平均を上回る学校も出てきて、着実に伸びている。生活面では、一人ひとりに目が行き届き、安心して学級で過ごせる教育環境が整っている。

中村　春夫　議員

中村議員

環境行政について

問．熊ケ畑産廃場の拡張状況は。

答．県の検査が実施されていないので、今までの処分場として営業していると考えられる。

質　熊ケ畑不法投棄産廃について、その後の県との交渉の状況と市長の考えは。

秋吉市民環境部長　新たな進展はない。

赤間市長　地元住民と協議をした上で、今後の方針を定めたい。

質　百々谷産廃場については。

市民環境部長　この件についても地元住民と協議をした上で、県に対する行動を定め県との交渉を進める。

質　百々谷中間処分場における保管量の超過については。

市民環境部長　一向に改善が進まないので、県としては行政処分も視野に入れた上で、今後の対応を協議中であるとの報告を受けている。

質　熊ケ畑産廃場については、7月14日に業の更新許可と拡張許可が同時に出されたが、現在、既に拡張された産廃場として営業をしているのか。

市民環境部長　県の説明によれば、許可された拡張部分については縦に8層に区分され、1層ごとに堰堤などの基礎工事を行い、県が現地調査、確認をした時点で廃棄物の埋め立てが開始されることになっている。現在のところ、1層目の検査は実施されていないので、更新された今までの処分場として営業していると考えられる。

質　産廃場への立ち入り調査はなされたのか。

市民環境部長　9月10日に環境課長と現地確認に行った。

質　業者と嘉麻市との公害防止協定書について、新たに結ぶ考えはあるのか。

市民環境部長　現在、所管の環境課に協定書作成の指示をしている。出来次第、嘉麻市環境審議会へ諮問することにしている。

いっぱん質問

岩永　利勝　議員

岩永議員

炭鉱事故殉職者の慰霊祭について

問．慰霊祭を行政主催で行ってほしい

答．遺族の意向を伺い検討する

質　炭鉱事故で尊い命を失われた方がたくさんおられ、特に、戦後2番目の大惨事となった旧稲築町山野鉱ガス爆発では、237名の尊い命が奪われ、今年50回忌を迎えたが、来年、丸50年の節目に、嘉麻市主催で炭鉱殉職者の慰霊祭を開催してほしいが、近隣市町村で行っているところはあるのか。

浦田生涯学習課長　近隣市町村では、自治体主催で慰霊祭を行っているところはないが、住民、遺族関係団体による主催で行われているところはある。

質　旧稲築町では、過去、行政と議会での主催で、山野鉱ガス爆発事故から20年に当たる昭和60年に、町内で炭鉱事故で亡くなられた方の慰霊祭を行っている。また、2年前に大牟田三池三川鉱で、死者458人を出した事故の慰霊祭を50年の節目に行っている。大牟田市長は「悲惨な事故の記憶を後世に伝えなければならない」と考え慰霊祭に踏み切ったと聞いている。住民の関心度は非常に高いと考えるが、市長の見解は。

赤間市長　旧稲築町と議会主催で慰霊祭が行われた経緯もあるので、実行委員会方式で、遺族の方々や関係者の意向を伺いながら検討したいと考えている。

質　40周年記念公園にある炭鉱殉職者の慰霊碑を年1回、稲築東小学校の6年生が周辺の草取り、清掃を行っているが、水道施設がなく、また慰霊碑周辺に傷んでいる箇所が多いので、補修できないか。

市長　管理等々の経過が不明なので、調査して回答したい。

質　公園内にある練習坑道の整備と、その坑道の活用については。

生涯学習課長　貴重な炭鉱遺跡であるので、関係各課と十分協議検討する。

稲築地区にある練習坑道

山本　幹雄　議員

山本議員

工場団地計画について

問．調査委託料の具体的な内容について

答．開発の可能性、事業化計画等の調査を行うものだ

質　工場団地計画の調査委託料の具体的な内容についてどうなっているのか。

山本都市計画課長　内容は、現状分析、開発の可能性検討、開発規模の設定、事業化計画等の調査を行うものだ。

質　契約期間、調査面積はどうなのか

都市計画課長　調査面積は約95万平方メートル、工期は本年度末を予定している。

質　その後の工程について。

都市計画課長　今後の工程としては、基本構想、基本計画、実施計画等がある。検討資料の結果を踏まえ、調整をして行きたい。

児童虐待相談対応について

質　全国の児童虐待相談件数は10年間で約2.5倍とうなぎ登りとなっているが、嘉麻市はどうなのか。

野見山こども育成課長　平成25年度嘉麻市は42件となっている。

質　その数字は10年前と変わらないが、その要因は何か。

こども育成課長　要保護児童対策協議会の実際に活動する実務者から構成される部会を、年間各地区合計26回開催している結果である。

有害鳥獣対策について

質　稲刈り前になり、100kg以上の大きなイノシシ数頭が、ワイヤーメッシュを持ち上げ、稲を倒し、悪さをする状況がたくさん出てきた。8月末に陳情をしたが、どのように対応をしたのか。

秋山産業振興課長　嘉麻市全体を地区割し、班を編成、近くの駆除員の方に、巡回を強化するようにお願いをしている。

いっぱん質問

田中　義幸　議員

田中議員

最終処分場問題について

問．環境保全に問題がある時は許認可取り消しの訴を提起されたい

答．その時は、そのような形を執らざるを得ない

質　県の報告書によると、熊ヶ畑産廃場内の浸透水を旧坑道に放水している。下方に市の水道水用の深井戸があるがどう思っているか。

赤間市長　報告書を見てないので答弁できない。

質　市側は、業者と環境保全協定を結ぶはずだ。次の内容を盛り込むことを提案する。最終処分場は安定5品目以外処分できない。それを証明するため市の立ち入り検査を認めること。その際、市のボーリング検査ないし展開検査を受け入れること。産業廃棄物運搬車両の抜打ち検査を受け入れること。

安倍環境課長　提案は、環境審議会へ申し送る。

質　最終処分場の立入検査等で、条例等に照らし環境を保全することに著しく問題がある時は、市は、県に対し、許認可取消の訴を提起されたい。

赤間市長　その時は、そのような形を執らざるを得ない。

地域防災

質　今回の広島市豪雨災害は、嘉麻市で発生してもおかしくはなかった。市のハザードマップ上に記載されていない東畑・千手・大力・小野谷・桑野地区などは急傾斜崩壊、土石流、地すべりなど災害発生の危険性が高い。

伊藤総務課長　地域防災計画の見直しとともに、ハザードマップの見直しもしている。

質　危険箇所の防災工事、砂防ダムの設置、土石流・崖崩れセンサーの設置、避難訓練をする必要がある。

総務課長　市民・関係団体とともに、総合防災訓練をしたい。

質　命を守る究極の方法は自ら守ることだ。具体的な避難方法、避難場所を想定した行動を啓発すべきだ。

赤間市長　市民の生命財産を守るため早めの避難勧告を出したい。

嘉麻市ハザードマップ

※他に、男女共同参画社会推進、環境、土木行政について質問しました。

新井　聖二　議員

新井議員

教育行政について

問．本市の教育行政をどのように行うのか

答．自立した社会人として暮らせる力を着実につける教育行政を推進したい

質　6月議会では、市内の喫緊課題に絞り込んだ上での施策として捉えている。今回の質問は、本市の教育課題を俯瞰的に捉えた上で、長期的なビジョンに立って、今後の教育施策をどの様に実施されようとしているか。

松岡学校教育課長　現在、取り組んでいる事業は3点で、読む力を育むＭＩＭの導入、コーディネーショントレーニング、そしてこども育成課、健康課との連携による臨床心理士との巡回相談である。

質　子どもたちと高齢者をつなぐファミリーサポート事業という取り組みが、さまざまな自治体で導入されている。この事業は子どもたちとかかわりを持ちたいと切望している高齢者と、サポートを受けたい若い世代の子育て家族をつなぐ有効な手立てであり、高齢者率が年々増加する本市にとって重要な施策と考えるが導入について検討していただきたい。

松岡学校教育課長　子ども子育て支援事業計画において検討がなされている。

質　教育現場に長年、携わった中で、本市の教育行政をどのように行うのか。

木本教育長　来年度から、第3次教育アクションプランの中で嘉麻市の子どもたちが自立した社会人として暮らせる力を着実につける、そういった教育行政を推進したい。

認知症対策について

質　認知症高齢者による行方不明のいち早い捜索という取り組みで市内を巡回する市バスやタクシー、又、ゴミ収集車等への情報連携を広げるとの事であったが現状どうなっているのか。

池田高齢者福祉課長　将来的には市内挙げて捜索に協力していただける様な体制づくりが必要であると考える。

いっぱん質問

宮原　由光　議員

宮原議員

熊ヶ畑産業廃棄物処理場の認可阻止について

問．拡張に反対する意見書を県に提出する考えがあるのか。

答．現段階ではないが、住民に被害を及ぼすようなことになれば、県・国に対し行動を起こす

質　我々は、7月11日に福岡県と協議をしたが、求める回答が得られなかった。その3日後に、県は認可をした。そこで、市に県から事前に要請、質問等はあったか。

安陪環境課長　この許可に関しては事前に要請、質問等はない。許可の7月14日に突然来庁され、許可した旨を報告された。

質　不法投棄防止監視カメラ162万円が決算に上がっているが、何に使うのか。また、多額のお金を出すなら無人ヘリコプターを飛ばし、産廃場の監視をして頂きたい。

環境課長　カメラは不法投棄の多い場所に移動しながら設置しているので、設置場所の公表は差し控えたい。無人ヘリコプターの導入については、今後検討したいが、特定の個人や事業所をターゲットに監視すること自体がプライバシー保護の観点から難しい。

質　事業所であろうが、個人であろうが不法投棄は、無人ヘリコプターを飛ばし監視をして頂きたい。

次に、市として産廃場拡張に反対する意見書を県に提出する考えがあるのか。

赤間市長　県の認可は、法に乗っ取った手続きの結果と認識している。現段階では、拡張に反対する意見書の提出は控えたい。しかし、地域住民の生命や財産に甚大な被害を及ぼすようなことになれば、その経過や原因を調査し、県・国に対し行動を起こしていく気持ちは持っている。

質　何の法律に基づいて行うのか。

市長　廃掃法等に基づき許可が出されたと思うが、市としては環境条例等、環境に関した条例があるので、それに乗っ取って行いたい。

※このほかに市県民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険の税金の口座引き落としを12回の分割払いにすることを質問しました。

山倉　敏明　議員

山倉議員

選挙の投票率の低下について

問．稲築地区は投票率が一番低いが、どこに問題点があるのか

答．政治離れが一番に考えられる

質　市長選挙、市議選挙、市議補選、それぞれの地区別の投票率は。

伊藤総務課長　平成18年の市長選挙は、山田地区71・4％、稲築62・35％、碓井65・5％、嘉穂70・09％、全体で66・62％などとなっている。

質　投票率が一番低いのは稲築だが、どういうところに問題があるのか。

総務課長　全国的なことだが、一番に考えられるのは政治離れだ。ただ、なかなか投票率が伸びない原因は、常日頃からの啓発、市政に対するPRが少なかったのではないかと反省している。

質　個人の選挙離れ等があるが、どういう対策が考えられるか。

総務課長　基本的には啓発活動の推進が重要と思うが、投票環境の整備も考える必要がある。

質　とりわけ低い稲築地区において、当初は、平保育所で投票していたが、投票所が稲築東中学校に移動したため、その地区の方から「遠くて行けない」と多くの声を聞いている。また、「行かないでいいなら、投票もせん」と言われている。投票所については、地域の特性あるので、投票率がアップするよう移すことを検討していただきたい。

※この他入札制度、通学路の対策について質問しました。

各選挙の投票率　(%)

選挙名 ＼ 地区 ＼ 年		山田	稲築	碓井	嘉穂	全体
市長選挙	18	71.40	62.35	65.50	70.09	66.62
	22	69.45	60.73	78.48	70.79	67.39
市議選挙	19	80.15	69.47	79.94	82.06	76.16
	23	71.38	64.03	87.11	76.42	71.58
市議補選	22	72.39	62.05			65.86
	26	34.32	26.39	34.16	28.93	29.16

いっぱん質問

田淵　千恵子　議員

田淵議員

空き家対策について

問．空き家条例設置について

答．12月議会に一定の方向を示したい

質　本市の空き家の現状を市営住宅と民間住宅に別けて説明を。

永水住宅課長　市営住宅3303戸のうち実質空き家は207戸ある。

伊藤総務課長　民間住宅については、推定で3000戸はあると考えられる。

質　固定資産税滞納額と空き家の固定資産税の滞納については。

鬼丸税務課長　空き家に関する滞納状況はわからないが、25年度の固定資産税滞納額は3199万円余りとなっている。市税確保の観点からも空き家情報について今後調査を進めていきたい。

質　空き家を壊して更地にすると固定資産税が上がるのか。

税務課長　住宅用地は税負担を軽減する必要から特別措置がある。家屋を壊した場合は住宅地でなくなり、一般宅地の課税となり、およそ2倍～4・2倍になる。

質　空き家は全国的な課題であるが、空き家バンク、リノベーションとは。

総務課長　空き家バンクは自治体が情報を提供し、空き家・空き地の有効利用のため、賃貸促進をし定住促進を図るもの。リノベーションは内装などを改装する空き家有効活用の手法の一つだ。

質　空き家条例制定の考えは。

総務課長　条例については、全国で300自治体が、近隣では飯塚・田川・直方市が制定済み。本市も8月に空き家対策本部を設立し、各課が連携し空き家対策に取り組んでいる。

赤間市長　空き家問題については重要な課題と認識している。老朽空き家対策庁内検討委員会を設置し検討を重ねている。国の動向を見つめながら、喫緊の課題として12月議会において一定の方向を示したい。

意見　市民と関係の深い条例のインターネット等での表記は易しく解りやすい文章表現にしてほしい。

藤　伸一　議員

藤議員

小中学校の施設整備について

問．教室にエアコン設置の取り組みは

答．前向きに検討する課題と認識している

質　地球温暖化の影響で、年々気温が高くなる傾向にあり、熱中症対策や健康管理の目的で各教室にエアコン設置の検討をされたことがあるのか。

松岡学校教育課長　現時点では経費の概算を試算しており、対策が必要と考えている。

質　嘉麻市教育基本条例では、「教育振興を図るため、その実情に応じた教育に関する施策を策定し、実施しなければならない」と条文にあるが、条文に照らし、今後エアコン設置の検討を行っていくのか。

木本教育長　財政課との調整を図りながら、検討していく。

赤間市長　児童生徒の健康面や学力向上等を含めて考えると、余り猶予がないと認識しており、父兄等の意向もお聞きし、前向きに検討すべき課題と認識している。

街路灯の維持・管理について

質　稲築地区の街路灯の老朽化が進んでおり、地域の安全性や商店街の美観の維持の観点から、街路灯を維持していくためにどのような支援策があるのか。

秋山産業振興課長　改修・撤去を対象にした国の補助事業で、商店街活性化支援事業がある。

質　支援事業を活用しての予算化の取組みの考えは。

市長　嘉麻市商工会から、街路灯に関する要望文書が提出されており、国の事業を活用して要望に応えていく。

※他に、子育てしやすいまちづくりの観点から（妊婦健診の充実・父親の育児参加・5歳児健診の実施）について質問をしました。